

きゅうだより

2018
9月号

まだ残暑が厳しいですが、朝夕は少し涼しくなってきました。
いよいよ実りの秋がやってきます。
たくさんのお芋や多くのくだものが食べごろを迎えます。
夏の暑さで疲れた体を、美味しい秋の味覚で整えましょう!

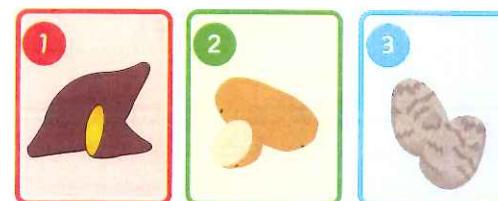
お月見

旧暦8月15日（今年は9月24日）の夜を「十五夜」、
十五夜のお月様を「中秋の名月」といい、
特に美しいとされています。
お月見は、満月を楽しむとともに、
農作物の収穫期であることから、
田畠でとれたものを供え感謝する大切な行事もあります。
特に里芋は最盛期で、皮付きのままふかした
「きぬかつぎ」を供える習わしがあり、
この夜の月を「芋名月」ともいいます。
お月見には、「だんご」というイメージがあると思いますが、
今年は、「きぬかつぎ」を食べながら、
満月のお月様を眺めるのもいいですね！



キッズチャレンジ クイズ

さてどちらはどうでしょう？



秋においしいくだもの



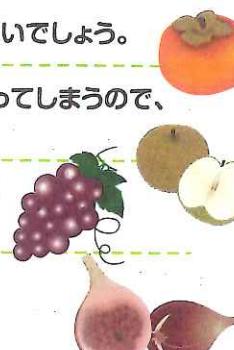
秋には食べ頃を迎えるくだものがあります。

くだものには、ビタミン類が多く含まれてあり、体調を整える働きがあります。

また、くだものに含まれる糖質は脳のエネルギー源となります。3~5歳のお子様は1日100~150gが目安です。

美味しく食べるコツ

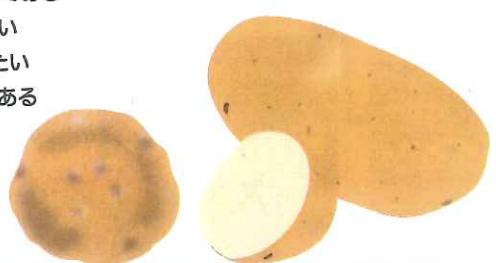
- 柿（中1個約200g） … 種やへたに近づくほど、甘みが薄くなるので、皮は薄くむくとよいでしょう。
- 日本なし（1個約200g） … 食べる前に冷やしすぎると、なし本来の甘さが感じられなくなってしまうので、食べる少し前に冷蔵庫から出しておくとよいでしょう。
- ぶどう（1房約150g） … 房の肩のほうが甘味が強いので、房の下の方から食べ始めると最後まで美味しく食べられます。
- いちじく（1個約50g） … 割れそうなおしりの部分が一番甘くておいしいです。食べる1~2時間前に冷蔵庫で冷やすと美味しく食べられます。



きせつの食べ物探偵団♪「じゃがいも」

じゃがいもの選び方

- ・皮の色が均一である
- ・芽がでていない
- ・ずっしりと重たい
- ・表面に張りがある



豆知識

- じゃがいもは品種によって特徴が違うので、好みもありますが、料理によって使いわけると良いでしょう。
- 男爵芋はでんぶんが多い粉質系なので、粉ふきいも、コロッケなどにむきます。煮くずれしやすいので、一般に煮物にはむきません。
- メークインはでんぶんの少ない粘質系なので、スープやシチュー、カレーライス、肉じゃが、おでんなどの煮込み料理に向いています。

つくろう食べよう お料理 大好き！

きせつの食べ物で料理

じゃがいもチーズ焼き

»»» 材料:2人分 »»»
ジャガイモ 150g(1個) 青海苔 0.5g
粉チーズ 12g(大さじ2)



作り方

- ①ジャガイモはよく洗い、芽を取り除いてラップで包み、電子レンジ600Wで4~5分半ほど加熱する
- ②ジャガイモが熱いうちに皮をむき、ボールに入れてマッシャーで潰して、粉チーズを加えてよく混ぜる
- ③②の半量に青海苔を加えて全体に混ぜ、一口大の大きさに丸めて、手のひらで潰して形を整える
- ④もう半量はプレーンのまま、一口大の大きさに丸めて同様に形を整える
- ⑤アルミホイルに薄く油(分量外)をしき、③④のジャガイモをのせてトースター1000Wで焼き色がつくまで焼く



お子様に食べさせたい料理

さんまご飯

»»» 材料:2合分 »»»
白米 300g(2合) 酒 30g(大さじ2)
サンマ 300g(2尾) ショウガ 1片(10g)
油 適量 葉ネギ 3g(1本)
白だし 50g(1/4カップ) ゴマ(白) 5g



作り方

- ①白米は洗って45分浸水する
- ②サンマは、頭と尾を切り落とし、腹を開いて内臓を取り、流水で腹の中を洗う
- ③フライパンを中火で熱して油をしき、サンマの両面に焼き色がついたら、蓋をして弱火で5分ほど焼く
- ④①の白米をお釜に入れ、白だしと酒を加えた後、水をお釜の合数分の線の少し下まで加え、そこに③のサンマと千切りにしたショウガを加え、炊飯する
- ⑤炊き上がったら、サンマのみを取りだして骨を取り除き、粗くほぐして炊飯器に戻して混ぜ合わせる
最後に小口切りにした葉ネギと炒った白ゴマを散らす

